別記様式第14号（第43条、第63条関係）

※　資料区分		※　受理警察署	（　　署）
※　受理番号		※　受理年月日	年　月　日
※　資格	１．警備員指導教育責任者　２．機械警備業務管理者		
※　種別		※　資格者証交付公安委員会	
※　書換え年月日		年　月　日	

警備員指導教育責任者
~~機械警備業務管理者~~ 資格者証書換え申請書

警備業法 第２２条第５項
~~第４２条第３項において準用する同法第２２条第５項~~ の規定により 警備員指導教育責任者
~~機械警備業務管理者~~

資格者証の書換えを申請します。

●●　年　●月　●日

●●●　公安委員会　殿

申請者の氏名
●●　●●

(フリガナ) 氏　　名	セ イ ア ン　タ ロ ウ［ホ ア ン　タ ロ ウ］ 生安　太郎[保安　太郎]
住　　所	●●●●●●●● 電話　（●●●）●●●●－●●●●　番
生年月日	明治　大正　昭和　平成　令和　年　月　日 １　２　３　(4)　５　●●　●　●●　●
本籍又は国籍	●●●●　※
警備員指導教育責任者 機械警備業務管理者 資格者証の番号	●　●　●　●　●　●
書換えを申請する事由	氏名欄の括弧内は旧姓を使用した氏名であり、警備員指導教育責任者資格者証の氏名欄に旧姓を併記することを希望するため。 新：生安　太郎[保安　太郎] 旧：生安　太郎

（警備員指導教育責任者資格者証の書換えの場合）

警備員指導教育責任者資格者証に係る警備業務の区分	(1号)　２号　３号　４号

記載要領

１　※印欄には、記載しないこと。
２　不要の文字は、横線で消すこと。ただし、数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。
３　「書換えを申請する事由」欄には、変更事項が明確に分かるように新旧の別を記載すること。
４　「警備員指導教育責任者資格者証に係る警備業務の区分」欄中の「１号」とは法第２条第１項第１号の警備業務の区分を、「２号」とは同項第２号の警備業務の区分を、「３号」とは同項第３号の警備業務の区分を、「４号」とは同項第４号の警備業務の区分をいう。
５　所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。

備考

用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とする。